

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第47週の発生動向

### □ 全数報告の感染症 (47 週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 4 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 例。  
4 類感染症：つつが虫病 10 例。5 類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	60 歳代	男	肺結核	咳、胸痛
			80 歳代	女	肺結核	咳、痰、呼吸困難
		日南	80 歳代	女	結核性胸膜炎	咳、発熱、呼吸困難、胸水貯留
		日向	80 歳代	女	肺結核	咳、痰、発熱
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	0~4歳	男	—	症状なし、O26(VT1産生)
			60 歳代	女	—	腹痛、血便、発熱、O157(VT1,2産生)
4類	つつが虫病	宮崎市	70 歳代	女	—	発熱、刺し口
		都城	60 歳代	女	—	頭痛、発熱、リンパ節腫脹、発疹
			60 歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
			60 歳代	男	—	刺し口、リンパ節腫脹、発疹、筋肉痛
			80 歳代	女	—	頭痛、発熱、発疹
		小林	50 歳代	男	—	発熱、発疹
			60 歳代	男	—	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹、肝機能異常
			70 歳代	男	—	頭痛、発熱、リンパ節腫脹、発疹、関節痛
			70 歳代	女	—	刺し口、発疹
		高鍋	80 歳代	男	—	発熱

### 《前週との比較》

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 835 人(定点当たり 26.9)で、前週比 107%とやや増加した。前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱と伝染性紅斑で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

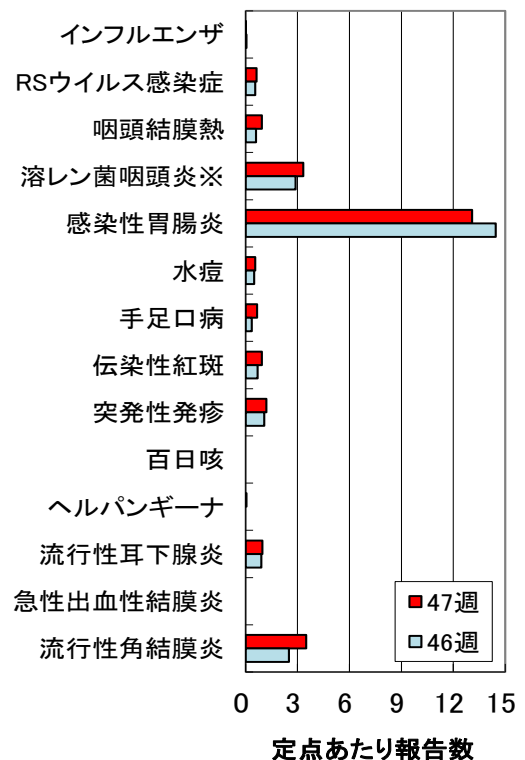
##### 【咽頭結膜熱】

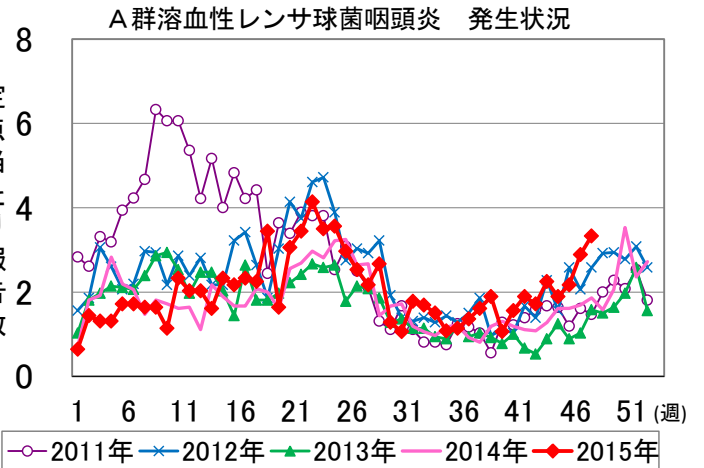
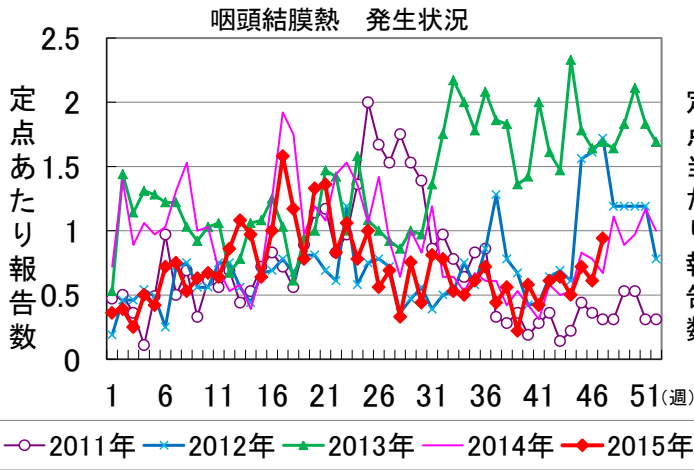
・報告数は 34 人 (0.94) で、前週比 155%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.0)の約 0.9 倍であった。日南(4.0)保健所からの報告が多く、年齢別では 1 歳が全体の約 4 割を占めた。

##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

・報告数は 120 人 (3.3) で、前週比 115%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.9)の約 1.8 倍であった。年齢別では 4~6 歳が全体の約半数を占めた。

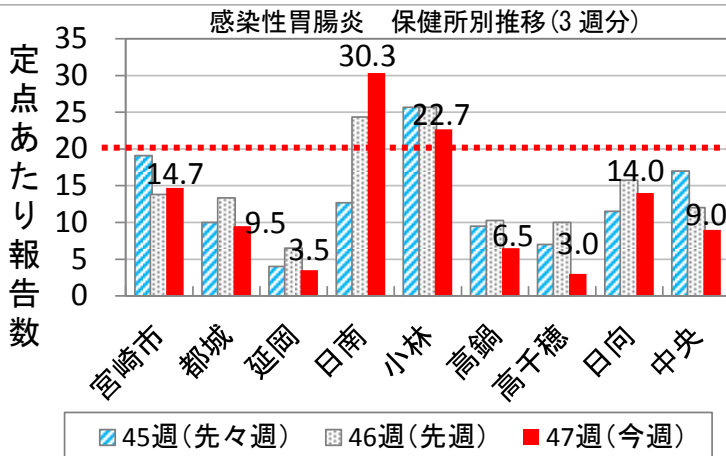
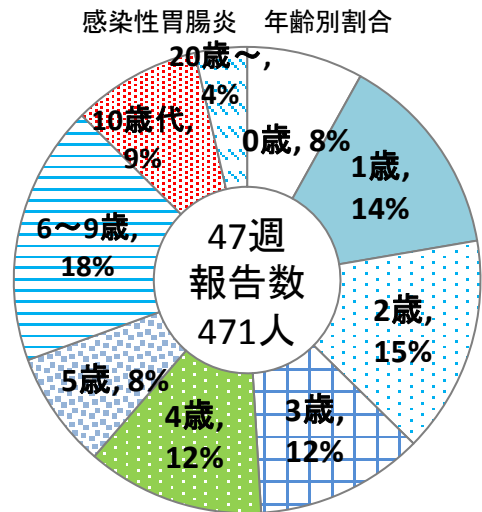
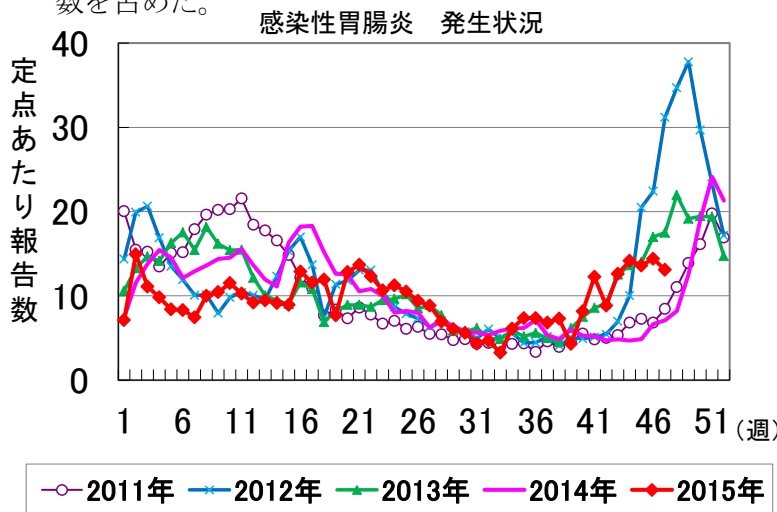
\*過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値。





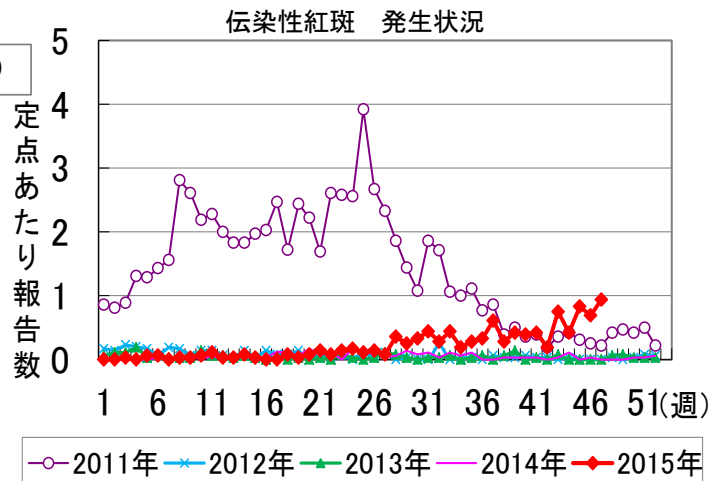
#### 【感染性胃腸炎】

・報告数は471人(13.1)で、前週比91%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値\*(15.3)の約0.9倍であった。日南(30.3)、小林(22.7)保健所からの報告が多く、年齢別では1~4歳が全体の約半数を占めた。



#### 【伝染性紅斑】

・報告数は34人(0.94)で、前週比136%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値\*(0.16)の約5.9倍であった。延岡(2.8)保健所からの報告が多く、年齢別では2~5歳が全体の約半数を占めた。



★基幹定点からの報告★

- マイコプラズマ肺炎：宮崎市保健所から3例、高鍋保健所から3例報告があった。  
0～4歳が1例、5～9歳が4例、10歳代が1例で、いずれも咽頭ぬぐい液から *Mycoplasma pneumoniae* が検出された。
- 感染性胃腸炎（ロタウイルス）：日向保健所から1例報告があった。0～4歳であった。

★流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患	
宮崎市	なし	* 流行警報レベル開始基準値 *
都城	なし	
延岡	伝染性紅斑(2.8)	・伝染性紅斑(2.0)
日南	咽頭結膜熱(4.0)、感染性胃腸炎(30.3)	* 流行注意報レベル基準値 *
小林	感染性胃腸炎(22.7)、流行性耳下腺炎(3.3)	・流行性耳下腺炎(3.0)
高鍋	なし	
高千穂	なし	
日向	なし	
中央	なし	

🇯🇵 全国第46週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第46週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	372例				
3類感染症	コレラ	1例	細菌性赤痢	4例	腸管出血性大腸菌感染症	35例
	腸チフス	1例				
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	1例	チクングニア熱	1例
	つつが虫病	43例	デング熱	4例	日本紅斑熱	4例
	レジオネラ症	23例				
5類感染症	アメーバ赤痢	11例	ウイルス性肝炎	3例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	21例
	急性脳炎	3例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例
	後天性免疫不全症候群	10例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	6例	侵襲性肺炎球菌感染症	36例
	水痘（入院例）	2例	梅毒	35例	播種性クリプトコックス症	3例
	破傷風	3例	風しん	2例	麻しん	1例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 113%と増加した。前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は手足口病であった。

RSウイルス感染症の報告数は5,465人(1.7)で前週比115%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.0)の約1.7倍であった。山形県(5.4)、福井県(5.3)、富山県(4.5)からの報告が多く、年齢別では6ヵ月～1歳が全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は21,696人(6.9)で前週比120%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(7.5)の約0.9倍であった。鹿児島県(14.7)、宮崎県(14.4)、鳥取県(13.2)からの報告が多く、年齢別では1～4歳が全体の約半数を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2015年 第47週(11月16日～11月22日)

疾病名		第46週	第47週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	3	1									1
	定点あたり	0.05	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
RSウイルス 感染症	報告数	20	23	3		8	1		9		2	
	定点あたり	0.56	0.64	0.30	0.00	2.00	0.33	0.00	2.25	0.00	0.50	0.00
咽頭結膜熱	報告数	22	34	2	9	2	12				9	
	定点あたり	0.61	0.94	0.20	1.50	0.50	4.00	0.00	0.00	0.00	2.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	104	120	31	17	16	15		10		31	
	定点あたり	2.89	3.33	3.10	2.83	4.00	5.00	0.00	2.50	0.00	7.75	0.00
感染性胃腸炎	報告数	520	471	147	57	14	91	68	26	3	56	9
	定点あたり	14.44	13.08	14.70	9.50	3.50	30.33	22.67	6.50	3.00	14.00	9.00
水痘	報告数	18	20	10	3	2	1		2		1	1
	定点あたり	0.50	0.56	1.00	0.50	0.50	0.33	0.00	0.50	0.00	0.25	1.00
手足口病	報告数	13	24	5	3	10					6	
	定点あたり	0.36	0.67	0.50	0.50	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00
伝染性紅斑	報告数	25	34	11	3	11	3		6			
	定点あたり	0.69	0.94	1.10	0.50	2.75	1.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	39	43	14	6	5	1	5	5		7	
	定点あたり	1.08	1.19	1.40	1.00	1.25	0.33	1.67	1.25	0.00	1.75	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		2				1	1				
	定点あたり	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	33	35	1	7	11		10	1		5	
	定点あたり	0.92	0.97	0.10	1.17	2.75	0.00	3.33	0.25	0.00	1.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	15	21	18	2	1						
	定点あたり	2.50	3.50	6.00	1.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	4	6	3					3			
	定点あたり	0.57	0.86	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数		1								1	
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		1.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

\* 先週のインフルエンザの報告数が修正されています。

●全数把握対象疾患累積報告数(2015年第1週～47週)

2類感染症	結核	188例(4)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	107例(2)				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	2例	重症熱性血小板減少症候群	8例
	つつが虫病	25例(10)	デング熱	1例	日本紅斑熱	9例
	マラリア	1例	レジオネラ症	4例	レプトスピラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	5例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4例
	急性脳炎	4例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
	後天性免疫不全症候群	15例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例	侵襲性肺炎球菌感染症	5例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	4例	播種性クリプトコックス症	3例
	破傷風	8例				

( )内は今週届出分、再掲